

景観資源の名称:

かまがたはちまんじんじゃほんでん

鎌形八幡神社本殿

所在地: 嵐山町 鎌形

建築物

紹介文:

鎌形八幡神社は奈良時代の創建と伝えています。その後は源氏の氏神として尊崇され、江戸時代には幕府より代々20石の朱印を受けていました。本殿は、拝殿に覆われており、室町時代の建築様式を伝え、ご神体として僧形八幡像を祀っています。



アクセス 武蔵嵐山 駅より徒歩にて40分

紹介文献

関連URL:

表彰・文化財情報

【彩の国景観賞】

受賞歴 無し 受賞年度 年度

【市町村景観賞】

賞名
受賞年度 年度

その他表彰等

景観法指定状況

【文化財】

指定文化財 市町村指定

登録文化財 無し

資源情報

所有者属性 個人・非法人・その他

所有者名 鎌形地区

設計者

施工者

時代区分 江戸以前 竣工年(西暦)

訪問・見学対応 敷地外から望見可能 建築物内部の見学可能 有料
 敷地内の見学可能 要予約・問い合わせ 非公開

※該当するものに×が表示されます。

(訪問見学注釈) 外観はいつでも見学可能、内覧は貸出時不可の場合あり、確実に内覧の場合には大寄公民館(048-571-0341)へ確認

データ
入力者
情報

入力担当市町村名

嵐山町

入力担当部所名

まちづくり整備課

最終更新年月日

2013.8.8

情報初期登録年月日

2007.3.23